



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

令和元年(2019年)
9月5日
木曜日
第214号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp



ふるさとの自慢の給食

うちの給食、い〜ら!!



学校給食では、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めるために、地場産物を取り入れた献立や、地域の郷土食を提供しています。地域の特色が現れた“自慢の給食”を紹介します。「この給食、食べてみたい」「給食を授業でも活用したい」などの要望は、栄養教諭・学校栄養職員までどしどしお寄せください。

浜松地区 うなぎ(朴めし)



ほくめしの“ほく”とは、大木やほっ杭のことで、規格外に大きくなったうなぎの呼び方です。浜松市では郷土料理として「朴めし」が出る学校もあります。

静岡地区 しずまえ鮮魚



静岡市の海のある地域「しずまえ」でとれるおいしい魚を「しずまえ鮮魚」と呼びます。釜揚げしらすや太刀魚、かますなどの「しずまえ鮮魚」が給食に登場しています。

富士・駿東地区 水掛菜ピラフ



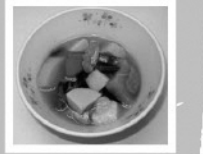
小山町では、地元産のコシヒカリのご飯を毎日食べています。地場で収穫された季節の食材だけのこや里芋を炊き込んだり、水掛菜をピラフにしたりと、ご飯のバリエーションが豊かです!

磐周・湖西地区 海老芋



海老芋の生産量は磐田市が全国一位です。優れた風味と甘みがあり、煮ても煮崩れしないのが特徴です。揚げる、煮る等の他にシチューなどの洋食にも合います。

賀茂・田方地区 おざく



おざくは函南町で昔からお祭りなどの人寄せで作られてきた料理で、野菜をザクザク切ることから「おざく」と呼ばれています。

小笠・榛原・志太地区 黒はんぺんのお茶フライ



県の中西地区の地場産物といえば黒はんぺんとお茶。お茶は飲むだけでなく料理にも使えます。給食では煎茶を衣に加えたほんのり緑色の黒はんぺんフライがよく登場します。

沼津・三島地区 ぬまづ茶飯



沼津の新茶を使った炊き込みごはんです。沼津の旬の食材を子どもたちに知ってもらいたいという思いから沼津市の栄養士会で考案しました。お米と駿河湾でとれたしらすを、煮出したぬまづ茶で炊き、炊き上がりに粉末茶をふりかけて作ります。

熱海・伊東地区 かますのアーモンドフリッター



伊東で水揚げされた新鮮なかますを使ったフリッターです。アーモンドの風味が香ばしく、魚が苦手な子どもも食べやすいメニューです。

作ってみよう!!

ぬまづ茶飯

材料および分量(4人分)

- 精米 …………… 2合
- A { 煎茶(沼津茶) …………… 4g
- 水 …………… 370g
- 駿河湾産しらす干し … 20g
- 塩 …………… 少々
- 酒 …………… 大さじ1/2
- B { 醤油 …………… 小さじ1/2
- 液体昆布だし …… 小さじ1
- 粉末茶(沼津茶) …… 1.2g

作り方

- ① 精米をといで、水切りしておく。
- ② Aの水をわかし、煎茶で茶をいれる。
- ③ 炊飯器に、①の米、②のお茶、Bを入れて炊く。
- ④ 炊きあがったご飯に、粉末茶を加え混ぜ合わせる。

【小学校】第5学年社会科

地場産物や郷土料理の「教科等の導入場面での活用指導事例」(給食→授業)

給食の献立の食品や種類ごとの産地を調べ、「なぜその地域で盛んに作られているのか」「食料の輸入はどのように変わってきたのか」など問いを設けて追究していきます。給食を導入に使用して自分たちの食生活との関わりを意識させながら、日本の食料生産の特徴をつかませるようにします。

【食に関する指導の手引―第二次改訂版―】より



お茶ご飯、おいしい〜。



どうして、静岡県ではお茶がたくさん作られているの?

授業

調べてみよう!

小学校社会科第5学年の目標

我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解する。

【小学校学習指導要領解説(平成29年告示)解説 社会編】より

【健康体育課】

実践NOTE 427

一枚ポートフォリオで授業を良くする

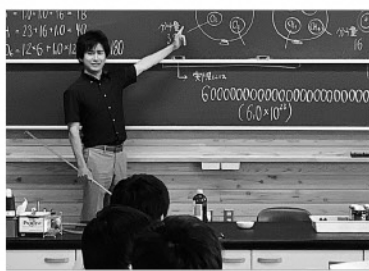
浜松湖北高等学校 教諭 酒井 純一

評価って何だろう

これから全員に同じ試験を課す！さあ、あの木に登りたまえ。Adult Education Journal West Germany (1989)



試験官が動物たちを前にこう言います。動物たちの中には木登りが得意なサルもいれば、到底登れそうにないゾウもいるようです。一面的な評価を風刺するこのイラストを見たときに感じたのは、私も同じ落とし穴にはまってしまうのではないかという不安でした。生



授業中の筆者

私が現在使っている一枚ポートフォリオの用紙がこれです。生徒一人に一枚の用紙を配布し、定期試験までの学習状況を記録していきます。ポートフォリオはA・B・Cの3つのパートからなります。A欄には学習前の記録として、定期試験

時期	月日	授業内容	生徒記述	評価から
1	5/28 (水)			
2	5/30 (金)			
3	6/3 (月)			
4	6/4 (火)			

一枚ポートフォリオの構成

「言いたいこと」を抱えていることです。例えば、あの授業では「私たちの生活はプラスチックに占領されている」と思った。「自分がいかにプラスチックを分別していないかに気付いた」といったことから、「お酒はなぜペットボトルで売られな

徒を評価するものさしを少しでも増やしたい。生徒の関心や意欲も評価したい。この思いで始めたのが一枚ポートフォリオでした。これを繰り返し、定期試験までの学習履歴を蓄積していきます。ただそれだけではなく、やってみるとさまざまな発見がありました。

まず驚いたのは、生徒は毎授業とても多くの「言いたいこと」を抱えていることです。例えば、あの授業では「私たちの生活はプラスチックに占領されている」と思った。「自分がいかにプラスチックを分別していないかに気付いた」といったことから、「お酒はなぜペットボトルで売られな



教えあいながら記入する生徒

「達成したい目標」と「達成した目標」を書きます。B欄には学習中の記録として、授業を受けての意見・疑問や考えの変化を書きます。これは授業終わりの5分間を利用して毎回書きます。そしてC欄には学習後の記録として、目標達成状況と振り返りを書きます。毎回の授業始めにポートフォリオを配布し、授業終わりにB欄を記入して回収する。これを繰り返して、定期試験までの学習履歴を蓄積していきます。ただそれだけではなく、やってみるとさまざまな発見がありました。

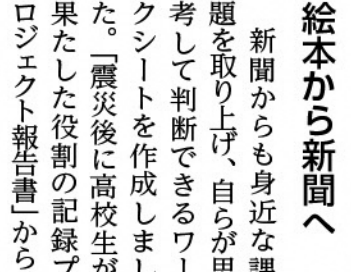
この実践を始めて、生徒にも変化が生まれたように感じます。記憶ではなく記録を振り返ることは、成長の実感につながるようです。生徒の頑張りを評価したいと始めた一枚ポートフォリオでしたが、成長に気付いた生徒が、面白みを見出し、新たな学びに向かう子どもたちの姿を見られたのは本当にうれしいことでした。



読みながら記入する生徒

「達成したい目標」と「達成した目標」を書きます。B欄には学習中の記録として、授業を受けての意見・疑問や考えの変化を書きます。これは授業終わりの5分間を利用して毎回書きます。そしてC欄には学習後の記録として、目標達成状況と振り返りを書きます。毎回の授業始めにポートフォリオを配布し、授業終わりにB欄を記入して回収する。これを繰り返して、定期試験までの学習履歴を蓄積していきます。ただそれだけではなく、やってみるとさまざまな発見がありました。

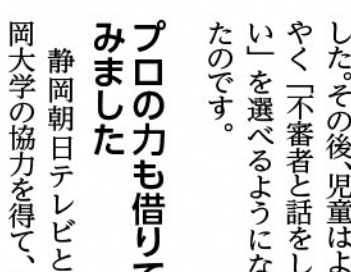
まず、既存のお話の会から読書月間のお話の会で、小学部1年生を対象に、防犯をテーマとした「きをつけなくちゃー」という絵本の読み聞かせをしました。絵を頼りに「走って逃げる」「大きな声を出す」「ママに言う」などの取るべき行動が次々に声として返ってきました。



お話の会の様子

次は、子どもから子どもへ「児童会の活躍」児童会活動の定番「あいさつ運動」でも、本を活用しました。選んだ本は、五味太郎の『挨拶絵本』。低学年の教室を回り、読み聞かせを行いました。児童会長の「朝は？」の声に、他のメンバーが元気に「おはようございます！」と続きます。さらに「あいさつクイズ」を行い、大いに盛り上がりました。児童会も「他の学年でもやりたい」と、読み手側にも良い学習の機会となりました。

次に、「日本不審者情報センター」の不審者情報記事を活用しました。不審者にどう対応するかを示し、児童生徒が選びます。ある児童は、「ついていけない」「話をしない」「大人に知らせる」を迷いなく選べるようになりました。しかしある児童は、どうしても「不審者と話をする」を選んでしまいました。すると、「知らない人と話をしちゃ駄目だよ」「連れて行かれるかもしれないよ」などの声が挙がりました。児童の保護者にもこのプリントで、家庭でもどうしたらよいかを考える機会をもってもらいました。その後、児童は「よく「不審者と話をしない」を選べるようになったのです。」



児童会のあいさつ運動

「命を守る教育」を本や新聞記事は、イメージするの苦手な知的に遅れのある子どもたちに、目に見えない「命を守る」という行動を伝える強い味方であることを感じた実践でした。

「命を守る教育」を本や新聞記事は、イメージするの苦手な知的に遅れのある子どもたちに、目に見えない「命を守る」という行動を伝える強い味方であることを感じた実践でした。



筆者

「命を守る教育」を本や新聞記事は、イメージするの苦手な知的に遅れのある子どもたちに、目に見えない「命を守る」という行動を伝える強い味方であることを感じた実践でした。



防災絵本の読み聞かせ

～「ふじのくに」の先生になりませんか～ **中学生・高校生のための教職セミナー 参加者募集!**

日時: 令和元年10月27日(日) 9:30～12:00
会場: 以下の3会場からお選びください

地区	会場
東部	静岡県立三島長陵高等学校(三島市文教町1-3-93)
中部	静岡県庁別館(静岡市葵区追手町9-6)
西部	静岡県総合教育センター(掛川市富部456) ※昨年と変更

小・中・高・特別支援学校の「先生(養護教諭も)」になりたい人へ(保護者も歓迎)

○予約方法: 10月15日(火)までに各学校で担当の先生に申し出るか、静岡県教育委員会高校教育課(054-221-3118)へご連絡ください。

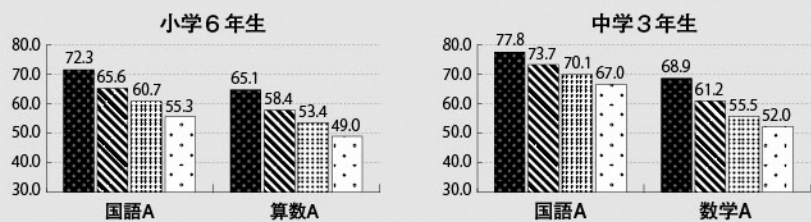
子どもたちに規則正しい生活習慣を! ~早寝早起き朝ごはん~

夏休みが終わり子どもたちが学校に戻ってきました。休み中の不規則な過ごし方により、生活リズムが乱れている子どもはいませんか? 子どもたちの健やかな成長のためには、適切な運動、バランスのとれた食事、十分な休養・睡眠などの規則正しい生活習慣が大切です。「早寝、早起き、朝ごはん」を合い言葉に、子どもたち一人一人が生活習慣に気を付けて過ごせるようにしましょう。

朝食の摂取と学力・体力の関係

朝食を毎日食べている子どもの方が、学力調査の平均正答率が高い傾向にあります(下記グラフ参考)。また、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における体力合計点も、朝食を毎日食べている子どもの方が高い傾向にあります。

●学力調査の平均正答率



出典:文部科学省 平成30年度全国学力・学習状況調査

「早寝早起き朝ごはん」には、どんな効果がありますか?

早寝

睡眠は心身の疲労を回復させ、脳や体を成長させます。また、脳は睡眠中に活性化し、昼間経験したことを確かめ、知識として蓄積します。

早起き

朝の光を浴びると脳の覚醒を促す脳内物質が活発に分泌され、頭がスッキリと目覚め、集中力が上がります。

朝ごはん

朝食でさまざまな栄養素を補給し、午前中からしっかり活動できる状態を作ることが大切です。よく噛んで食べることで脳が覚醒し活発になります。



出典・引用:「早寝早起き朝ごはん」全国協議会ホームページ

気をつけるべき生活習慣

- 生活習慣を整えて体内時計のリズムを保つ
- 朝は日光を浴び、朝食をとる
- 仮眠・昼寝をしすぎない
- 適度な運動を習慣づける



- お風呂は早めに入る
- 夜食は控える
- 眠りに入りやすくする環境を整える
- 布団の中でデジタル機器(スマホやゲームなど)は使わない
- 「早寝早起き」によって必要な睡眠時間を確保する
- 平日と土日の睡眠リズムをずらしすぎない



出典・引用:文部科学省「早寝早起き朝ごはんで輝く君の未来～睡眠リズムを整えよう～」(中学生・高校生向け普及啓発資料)

【社会教育課】

新連載! 私の学校紹介します

Eジャーナルしずおかでは学校現場のさまざまな取り組みを募集しています。

先月のEジャーナル214号4面で照会しました「あなたの学校教えてください」を掲載以降数多くの学校からご連絡をいただいております。情報提供ありがとうございます。さて、注目の初回は西の佐久間、東の土肥と2校の分校を紹介します。

浜松湖北高校 佐久間分校

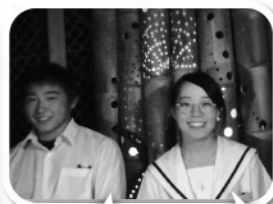
生徒お手製! 300個の竹灯籠で心に灯火を!!
~竹灯籠プロジェクト 真夏の夜の挑戦~

生徒が発案した「竹灯籠プロジェクト」の取り組みとして、8月10日(土)、浜松市天竜区中部で開催された「中部(なかべ)まつり」に合わせ、裏路地や中部橋を竹灯籠の柔らかい明かりで灯しました。竹灯籠は地元の竹を使い、地元の園児や児童、生徒が描いた絵を使用し、佐久間分校の生徒が約4か月間かけて制作したものです。幼・小・中・高、さらには地域との連携によって実現し、佐久間の夏の暑さに負けないくらい、地域への熱い思いがこもったイベントとなりました。



佐久間分校では地域を活性化させるために、「地域実践」という授業を行っています。今回のプロジェクトもその取り組みの一環です。地元に戻ってくる方を増やし、佐久間を訪れたことのない方にも来ていただくために、生徒自らが何ができるかを考え、さまざまなことに取り組んでいます。昨年度は地域の空き家の庭と倉庫を整備して、憩いの場を提供する「さくま憩いの場プロジェクト」等に取り組ましました。

この経験を通して佐久間の未来のために力を発揮し、地域をより一層明るくしていきます。Instagramを更新中です!ぜひご覧ください。(アカウント @sakumahighschool)



初めての試みで心配もありましたが、たくさんの人に「ありがとう」って言ってもらえて嬉しかったです。

伊豆総合高校 土肥分校

~噂の伝統行事 水泳訓練~

伊豆総合高校土肥分校では毎年7月に、遠泳を通して、水泳の技術や体力、精神力の向上を図るとともに、集団として規律ある行動がとれるようになることを目的に土肥屋形海岸にて水泳訓練を実施しています。



1日行事? いいえ...3日です

全校生徒41人 一致団結



全校生徒41人が泳力別に4グループに分かれ、泳力が高い子は約1時間泳ぎ続け、これを3日間行います。水泳訓練中は「エーンヤ・コラ」と大きな掛け声のもと、生徒それぞれが目標を持って完泳しました。

最終日にはPTAの皆様が豚汁をふるまってくれました。3日間泳いだ後の豚汁は、格別です。

土肥分校は小規模な学校であり、こうした伝統行事も地域や保護者に支えられて活動ができています。これからも学校を通して土肥という地域を盛り上げていきたいです。



最終日の豚汁が 疲れを癒やす

【教育政策課】

学び続ける教職員へ ～参加者募集中～

令和元年度 静岡県生涯学習推進フォーラム

— 地域と学校で子どもの学びを広げ、深めよう —

未来の創り手となる子どもたちの豊かな学びには、地域と学校が手を携え、連携・協働していくことが大切です。

地域みんなの力で子どもたちの未来を拓くために、私たち大人一人一人ができることを考えてみませんか。

パネルディスカッションを通して、また、学校関係者、自治体、企業、団体、大学等、様々な立場の方との討議を通して、「社会総がかり」の教育の実現を目指しましょう。

場所 グランシップ 11階 会議ホール・風 (JR東静岡駅下車徒歩3分)
日時 10月18日(金) 13:00～16:30 (12:30受付開始)
定員 200人(申込先着順) **参加費無料**

子どもの笑顔を見続けたい
地域と子どもたちを
盛り上げたい

そんなあなたへ



パネリスト

堀井 啓幸氏
常葉大学
教育学部教授
学校経営学が専門。地域連携推進のため、講演等全国で活躍中。現在、静岡県コミュニティ・スクール連絡協議会委員を務める。

関口 祐太氏
株式会社Edo
代表取締役
地域と学校を結ぶ立役者。吉城高校キャリア教育コーディネーター、飛騨市学園構想プロジェクトマネジャー等、多方面で活躍中。

長谷川 延明氏
御前崎市教育委員会
学校教育課長
元御前崎市立御前崎小学校長。保幼小中高途切れのない教育を目指し、スクラムスクール運営協議会を推進する。

コーディネーター

島田 桂吾氏
静岡大学
教育学部講師
専門は教育行政、生涯学習。校種を問わず、県内の様々な事例に精通。県教育界の未来を牽引する若きホープ。

問合せ/申込み 静岡県総合教育センター 生涯学習企画課 TEL: 0537-24-9715 E-mail: kouza@manabi.pref.shizuoka.jp

ふじのくに芸術祭2019 書道展

県民から公募した書道作品のうち入賞・入選の約400点を展示します。漢文を主体とした雄大な「漢字」、日本の古典作品などを書した「かな」、1字や2字に思いを込めた「少字数」やまるで絵画のような「前衛」など、書道の奥深さを御堪能ください。

□実施日 9月27日(金)～10月2日(水) 9:30～17:00
初日は開始式(10:00～)終了後、展覧開始 最終日は14:00まで
□会場 クリエイト浜松 ギャラリー31～35
□費用 無料
□問い合わせ先 ふじのくに芸術祭事務局(静岡県文化政策課) TEL 054-221-2254

ふじのくに芸術祭2019 水石展

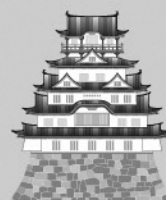
静岡県水石連盟会員の作品を一般公開します。水石とは、室内で石を鑑賞する日本の生活文化です。自然石からさまざまな自然美を連想し、水盤や台座に配置してひとつの世界を創造する、奥深い水石の世界をお楽しみいただけます。

□実施日 9月13日(金) 13:00～16:00 9月14日(土) 9:00～16:00
9月15日(日) 9:00～15:00
□会場 藤枝市文化センター 大ホール
□費用 無料
□問い合わせ先 ふじのくに芸術祭事務局(静岡県文化政策課) TEL 054-221-2254

大人のたしなみセミナー

県立中央図書館では、公益財団法人日本城郭協会理事の加藤理文氏を講師にお招きし、「駿府城 豊臣・徳川2つの天守を探る」というテーマの講演会を開催します。

□募集期間 定員になり次第受付終了
□実施日 令和元年10月20日(日) 午後2時～3時30分
□会場 県立中央図書館 講堂
□定員 200人(先着順、要事前申込)
□費用 無料
□問い合わせ先 県立中央図書館企画振興課
TEL 054-262-1246



観音山夜間ハイキング

夜の観音山を楽しみませんか。神秘的な夜の森を散策してみませんか。そこには新しい発見があるはずです。当日は、所員がガイドとして同行しますので、安心して活動できます。

□申込期間 8月17日(土)～9月7日(土)
□実施日 令和元年9月21日(土)(当日の16:30～17:00受付)
□会場 県立観音山少年自然の家
□定員 60人(先着順)
□対象 小学生以上(保護者同伴)
□費用 無料
□問い合わせ先 静岡県立観音山少年自然の家 TEL 053-545-0111



文化財クローズアップ『特別史跡 新居関跡』 特別見学会・講演会

“ふじのくに”の伝統と歴史に培われた文化財に触れ、地域文化財への理解、関心を高めるイベントです。国特別史跡に指定され、関所の建物が国内で唯一現存する新居関跡の魅力に迫ります!

【特別見学会】
□日時 令和元年10月6日(日) 午前10時～12時
□会場 特別史跡新居関跡 (湖西市新居町新居1227-5)
□定員 50名
□募集期間 令和元年9月9日(月)から9月27日(金)
【講演会】
□日時 令和元年10月6日(日) 午後2時～4時30分
□会場 新居地域センター視聴覚室 (湖西市新居町浜名519-1)
□定員 120名(申込不要)
□費用 無料
□問い合わせ先 文化・観光部文化財課
TEL 054-221-3169
※詳細は県文化財課ホームページをご覧ください。

第27回静岡県図書館大会 参加者募集

読書や図書館に関心を持つ人たちが集い、研修・交流する県内最大のイベントです。

【講演・対談】
「ソーシャル・イノベーションを巻き起こす図書館へ」
太田 剛氏(図書館と地域をむすぶ協議会チーフディレクター)
林 佐和子氏(静岡文化芸術大学教授)
【分科会(6分野で実施)】
第4分科会 「YAの読みたい心に火をつける」
木下 通子氏(埼玉県立浦和第一女子高校担当部長兼主任司書)
第5分科会 「やってみよう!ブックトーク」
石橋 幸子氏(東京学芸大学講師、武蔵野大学講師)
□募集期間 令和元年9月18日(水)～10月18日(金)
□実施日 令和元年11月18日(月)
□会場 県コンベンションアートセンター グランシップ
□定員 ホームページ掲載(9月18日(水))
□費用 無料
□問い合わせ先 県立中央図書館企画振興課
TEL 054-262-1246

かぼちゃでランタン作りましょう!!

家族や仲間と一緒に手作りでハロウィンを楽しみませんか。かぼちゃでランタンを作ったり、レストランを飾り付けしたり、お楽しみパーティーをしたりします。

□募集期間 9月25日(水) 午前9時から
10月6日(日) 午後5時まで
□実施日 10月26日(土) 午後1時から
10月27日(日) 午前11時30分まで
□会場 静岡県立焼津青少年の家
□定員 17グループ
(申し込み多数の場合抽選)
□費用 1人あたり 小学生以上/3,000円、
未就学児～3歳/2,100円、
3歳未満/1,000円
□問い合わせ先 県立焼津青少年の家
TEL 054-624-4675



広告

大好評! 昼食支給 図書カードプレゼント 参加無料 物流の職場体験セミナー

物流業界の「今」と「コレカラ」が分かる1日体験セミナーに参加しよう!

主催 一般社団法人 静岡県トラック協会

参加者募集 (中学生、高校生、大学生)

訪問会社	開催日時(時間は予定)	見学・体験内容(訪問企業により見学・体験内容は異なります。詳細は参加案内にてお伝えします)
富士センコー運輸(株) 富士市大野新田154-1	10/5@ 9:00～16:00	①物流センター見学・体験 ②点呼管理システムの説明 ③適性診断機器の体験 ④大型トラック試乗 ※停車時
静岡石油輸送(株) 富士市鈴川西町21-1	10/26@ 9:00～16:00	①田子の浦油槽所の見学 ②荷揚げ作業の見学 ③タンクローリー体験乗車 ④タンクローリーから地下タンクへの荷卸し見学
昭和冷凍(株) 静岡市清水区袖師町1308-20	11/16@ 9:00～16:00	①物流センター見学・体験 ②ピッキング体験 ③大型トラック試乗 ※停車時 ④超低温倉庫見学(-50℃体験)

申込方法

□参加資格/中学生、高校生、大学生 □定員/各回20名程度
□応募方法/①電話054-289-7555(受付:平日のみ 9時～17時)
⇒参加希望の開催日と「本人情報」をお伝えください。
②申込フォーム
https://ws.formzu.net/fgen/S96579402/ ⇒
⇒参加希望の開催日と「本人情報」を入力し申込ください。
【本人情報=氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話番号※必須)、学校名、学年】
□参加案内/応募多数の場合は抽選となります。
当選通知及び「参加案内」は開催日の10日前までに郵送させていただきます。

お問合せ 株式会社SBSコミュニケーションズ TEL.054-289-7555
(受付:平日のみ9時～17時)
後援/静岡労働局、中部運輸局静岡運輸支局、静岡県

申込み締切
開催日の
2週間前
まで

